

# 令和2年度 第19回 地方独立行政法人長崎市立病院機構 理事会

## 【議事抄録】

1 日 時 令和2年12月24日（木） 13時30分から15時35分

2 場 所 長崎みなとメディカルセンター 醫聖ホール

3 出席者 11名

○理事会組織構成役員出席者数 9名

片峰理事長、門田副理事長、増崎副理事長、草野理事、三藤理事、森理事、  
荒木理事、原理事、福崎理事

○監事 2名

白石監事、有田監事

4 審議事項1 令和2年度 第18回理事会議事録の確定

12月10日に開催した第18回理事会の議事録について、事務局案に対して特に異議はなく確定した。

5 審議事項2 病棟再編、今後の経営方針及び来年度予算案の策定方針について

事務局より、現在までの病床稼働及び経営状況、新型コロナウイルス感染拡大に伴う診療体制の変更について、それぞれ資料に基づき説明が行われた。さらに、今後の状況を踏まえた来年度予算の骨子・概要について、稼働病床数に応じたパターンAからパターンCの3案が提示され、パターンAで進めることが承認された。

6 報告事項1 令和3年度 年度計画案について

担当係長より、前回理事会を踏まえ修正を加えた年度計画案が提出され、資料に基づき説明が行われた。大きな修正として、病院ホームページを全面リニューアルするために600万円の予算とした点、経営戦略会議に関する記載を変更した点の説明と併せて、令和3年1月の第20回理事会の審議事項として提出する予定であることが報告された。

7 報告事項2 PFI事業の概要について

担当課長より、PFI事業における概要について、資料に基づき説明が行われた。また、物価変動に伴う契約変更については、今回の議論を踏まえた上で、令和3年1月の第20回理事会に審議事項として、改めて提出する予定であることが報告された。

8 その他の事項 新型コロナウイルスの現状について

副理事長より、長崎県における新型コロナウイルス感染の状況、感染者受入れ対策としての病床及び看護師確保の状況、今後の診療体制について報告が行われた。

議長は、以上をもって本日の議案の審議を全て終了した旨を述べ、閉会を宣した。